

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 27 日作成)

小委員会名	PC 規準指針小委員会		主 査 名：西山峰広 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：深井 悟
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在刊行されている『プレストレストコンクリート設計施工規準・同解説』『プレストレスト鉄筋コンクリート(Ⅲ種 PC)構造設計・施工指針・同解説』のメンテナンスの実施。 ・建築学会における PC 関係の規準と指針のあり方、将来の方向性の検討。 ・現行規準・指針の見直し、改定作業。新規準・指針の可能性を検討、作業統括。 ・刊行予定の『プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計指針(案)・同解説』の編纂。 <p>2013 年度：PC 性能評価型設計指針(案)の耐震設計、常時荷重設計、部材設計、材料・施工の部分の内容の相互調整。構造委員会の査読結果を受け原稿修正。 2014 年度：指針(案)の出版、講習会を開催。現行規準・指針の改定案作成。 2015 年度：現行規準と指針の改定案検討。 2016 年度：現行規準と指針の改定。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：西山峰広 (京都大学) 幹事：加藤誠一 (オリエンタル白石) 委員：阿波野昌幸 (近畿大学), 鹿毛忠継 (建築研究所), 加藤博人 (建築研究所), 河野進 (東京工業大学), 児玉幹雄 (神鋼鋼線工業), 小室努 (大成建設), 菅田昌宏 (竹中工務店), 田才晃 (横浜国立大学), 深井悟 (日建設計), 福井剛 (ピーエス三菱), 増田安彦 (大林組), 丸田誠 (島根大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	PC 材料・施工WG ：「PC 性能評価型設計指針(案)」の材料・施工編について検討する。PC 関係規準指針の材料・施工について改定案、見直し案を提案する。 ソケット基礎設計・施工WG ：ソケット基礎の設計と施工に関して実験資料や施工例を収集し、その力学特性を解明し、設計法や施工法開発に役立てる。		
2013 年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会 催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. PD：プレストレストコンクリートの設計法について考える 『構造部門パネルディスカッション資料：同上』 参加者数 120 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 『プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)・同解説』本文原案について、本会 HP で会員への意見募集を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	PC 性能評価型設計指針(案)を 2013 年度内に発刊する予定であったが、2014 年度においての発刊および講習会となった。
委員会活動の問題点・課題	PC 関係規準指針は、実務に不可欠な重要な規準と指針であり、また、PC 以外の構造の設計においても引用されることがあるため、今後改定などメンテナンスを行っていく計画である。